

すみだ良質な集合住宅認定「防災型」基準適合表:必須項目

|          |  |   |
|----------|--|---|
| 認定番号     |  | 第1号<br>(平成26年1月31日)   |
| 物件名      |  | ソル ソレイユ   |
| 所在地      |  | 八広六丁目   |
| 住戸数      |  | 20戸(賃貸)   |
| 耐震性      | 次のいずれかに適合すること。<br>ア 日本住宅性能表示<br>耐震等級(構造躯体の倒壊防止)1以上<br>イ 日本住宅性能表示<br>その他(地震に対する構造躯体の倒壊防止<br>及び損傷防止)において免震建築物  | 建築基準法に適合する構造<br>(耐震等級1に相当)                                  |
| 配管設備     | 給排水管は地震の振動及び衝撃によって破損しないよう有効な対策を講ずる。  | 引き込みにはフレキシブルジョイントを採用し、建築物内の配管において十分なクリアランスをとっている。           |
| エレベーター   | エレベーターを設置する場合は、地震時管制運転装置が設置されていること。  |   |
| 備蓄倉庫     | 次に掲げる区分に従い、高さ2m以上の備蓄倉庫を整備し、備蓄倉庫である旨を表示する。<br>ア 総住戸数が50未満 床面積3㎡以上<br>イ 総住戸数が50以上 床面積5㎡以上  |   |
| 生活水の確保   | 次のいずれかに適合すること。<br>ア 自家発電機と貯水設備を整備する。<br>(貯水容量は、総住戸数×0.27t以上)<br>イ 井戸又は雨水貯水設備を整備し、その水を飲料水に転用できる設備を用意する。<br>ウ 居住者が使用できる雨水貯留層を整備する。<br>(貯水容量は、総住戸数×0.27t以上) | 揚水ポンプによって、居住者が使用できる雨水貯留層を整備。揚水ポンプは防災備蓄倉庫に保管。<br>(貯水量 10.9t) |
| 住戸内の安全対策 | 家具類の転倒防止に利用することができるような壁及び天井地下補強とその場所の明示  | 全ての部屋に長押板(家具転倒金具を取り付けられる板)を設置。                              |
|          | 造付家具の扉の開閉防止対策<br>(主に食器棚など)   |   |
|          | 住戸内のカラス飛散防止対策<br>(バルコニーへの掃き出し窓以外)  |   |
|          | 玄関扉における住戸閉じ込め防止対策  |   |